# 麻見江ホスピタルだより \(\frac{\pi}{\pi}\) (28年9月1日発刊)

第13号

麻見江ホスピタルは療養生活を快適に過ごして頂けるよう、ゆったりとした広く明るい病室で、行き 届いた医療と常に思いやりと優しさを基本とした看護を心掛けた療養型病院です。

### 医療法人眞美会 麻見江ホスピタル理念

中核とした医療の提供、そして「ハートから ハート」を基本に「真心の医療」を提供しま す。

医療法人眞美会は基本方針に基づきご利用の皆さまに適 「健康こそ人生最高の宝」を基本とし、食を切な、「医療」「保健」「福祉」サービスを提供します。

- 1. ご利用の皆様の権利を尊重します
- 2. 安心して暮らせる地域づくりの推進
- 3. ご利用の皆様の満足度の向上

### ★サービス付き高齢者向け住宅情報!!★



『サービス付き高齢者向け住宅 眞美』 電話 049-277-3185



『サービス付き高齢者向け住宅 麻見江』 電話 049-299-6813

『サービス付き高齢者向け住宅 眞美』及び「サービス付き高齢者向け住宅 麻見江」はご好評により現在 は満室となっております。施設は緑豊かな好立地条件なだけではなく、隣設する提携病院への受診の便が 良い事もご好評を頂いております。ご興味のある方はお問い合せ下さい。現在両施設とも満室ですが、 ご見学や入所の相談は随時承っております。

## ☆ 院 内 行 事 ☆





当院ではレクリエーションの一環として定期 的に「ものづくり教室」や「カラオケ大会」を 開催しています。また不定期ですが「イベント 食」なども行っております。 先日はイベント食として「バイキング食」を

2 日間に分けて行いました。患者様の食事形態 に合わせ、常食からムース食までを準備し、お 好みの品をお代わり自由のバイキング食で召し 上がって頂きました。普段は食が細い方もこの 時ばかりは沢山召し上がってました。こうした イベント時にはいつもと違う患者様方の生き生 きとした表情等をされます。患者様に喜んで頂く だけではなく、患者様の喜ばれる姿は当院の職員 の励みにもなっています。



今回は職員もエプロンやキャップに可愛く飾りをつけてイベントを盛り上 げる様に工夫しました。今回は編集長も案内・給仕スタッフにて参加しました。

(←左下の写真が今回イベント食での職員姿です。写真では飾り付けが見え難い…ですね)。

本紙面を借りまして日々業務に勤しんでいる当院の各課より、業務内容や職員の紹介をさせて頂きたいと思います。今回は医療事務担当と相談支援担当をご紹介します。

医療事務担当: 関野 一平成5年入職一

医事担当では入院、外来の受付会計業務、保険請求、電話応対、諸診断書等の窓口が主な業務となります。ひと月の業務の流れはほぼ決まっており、特に月初めは保険請求と入院費用の請求が重なりとても忙しい日々が続きます。

### 看護部 3号館3階看護師長:

石川 一平成 14 年入職一

私たちは、入院されている患者様が、安心で安全な療養環境で療養していただけるよう、患者様に寄り添い、より良いサービスを提供していくことが仕事です。主じめとする関係職種と連携を図りたませんでもあります。専門職とでは、自分たちに出来ることを常に考え、明るく笑顔を絶やさないことをモットーによす。

保健医療福祉が著しく変化していく中、私たちは地域包括ケアの中心的な役割を担っていく必要があります。認知症ケアの充実を図りながら、看護や介護の力を最大限に発揮できるよう、共に学び、成長し続けられる職場づくりに力を入れていきたいと思います。

### ☆ 無 料 送 迎 実 施 中 ☆



当院では外来受診をされる患者様の無料送迎を行っております(要予約。送迎地域は鳩山町内のみ。ご自宅から当院間の送迎利用のみです)。送迎する車は人気の「プチバン」タイプのクルマです。広々としたスライドドアは乗り降りも良好、プチバンタイプなので車内のお居住性も良好です。

ご利用に関してのお問合せは…

電話: 049-296-1155 総務担当まで

### 【病院概要】

名称: 医療法人眞美会 麻見江ホスピタル

住所 : 〒350-302 埼玉県比企郡鳩山町大橋 1066

開設者 : 理事長 馬場 眞美子

院長 : 今村 浩一

診療科目 : 内科・整形外科・リハビリテーション科・精神科・皮膚科・歯科

病床数 : 310 床 (療養型病床 310 床)

### ☆編集後記☆

先日、ラジオで「プロフェッショナル」についての話題があり、編集長も以前に「さすがプロだね」と思う事がありました。私の職場では検食という仕事があります。そして私が検食をしている時に管理栄養士の人から「今日は玉ねぎが入っていないから大丈夫ですね。」と言われました。以前に何気ない会話の中で編集長は玉ねぎが苦手と言ったのをその人は覚えていたのです。当院では多職種による栄養サポートチーム(NST)での患者様の栄養状態の維持向上活動を行っており、管理栄養士も重要なチームメンバー部門です。患者様の嗜好だけでなく、職員の嗜好までも覚えていたプロ意識に驚いた編集長でした。

さて、季節は秋。秋と言えば運動会!今号発刊の翌月には編集長の娘が通う保育園の運動会があります。今年も娘と一緒に競技に出たい編集長です。 -編集長-

ハートからハートへ 心と心を結ぶ医療サービス 医療法人眞美会 麻見江ホスピタル 〒350-0302

埼玉県比企郡鳩山町大橋愛宕 1066 電話 049-296-1155 (代表) FAX049-296-1147 相